（参考）

胆沢ダム建設事業の概要

Ⅰ．事業のあゆみ

昭和４４年　４月	予備調査開始
昭和５８年　４月	実施計画調査開始（調査事務所設置）
昭和６３年　４月	建設事業着手（工事事務所設置、新石淵ダムを胆沢ダムに名称変更）
平成　元年　９月	環境影響評価縦覧
平成　２年　５月	胆沢ダムの建設に関する基本計画告示
平成　４年　２月	一般補償基準妥結調印
平成　５年　２月	下流迂回路工事着手
平成　５年　３月	水源地域対策特別措置法に基づく整備計画告示
平成　７年　３月	付替国道工事着手
平成１１年　２月	転流工工事着手
平成１２年　６月	胆沢ダムの建設に関する基本計画（変更）告示
平成１３年　３月	水源地域対策特別措置法に基づく整備計画（変更）告示
平成１５年　１月	本体工事着手（基礎掘削工事、原石山準備工事等）
平成１５年　５月	付替国道第一次供用区間、上・下流迂回路供用開始
平成１５年１０月	胆沢ダム本体工事着工式
	転流工工事完成、転流式
平成１６年１０月	堤体盛立（第１期）工事着手
平成１７年　３月	原石山材料採取（第１期）工事着手
平成１７年１０月	堤体盛立着工式
平成１８年　３月	洪水吐き打設（第１期）工事着手

Ⅱ．ダムおよび貯水池諸元

型　　式：中央コア型ロックフィルダム
堤頂標高：EL. 364.0m
堤　　高：132.0m
堤 頂 長：723.0m
堤 体 積：約1,350万m^3
計画高水流量：2,100m^3/秒
計 画 放 流 量：270m^3/秒（最大350m^3/秒）
洪水調節方式：自然調節方式
総 貯 水 容 量：１億4,300万m^3

Ⅲ．事業概要

１．本体工事

基　礎　掘　削：約　270万m^3
堤　体　盛　立：約 1,350万m^3
洪水吐きｺﾝｸﾘｰﾄ：約　22万m^3

２．付替道路

①国　　道　　延長＝7.4㎞、改良部幅員＝11.0m（内歩道2.5m）
②迂　回　路　　延長＝2.5㎞（上流迂回路1.5㎞、下流迂回路1.0㎞）
③市 道 付 替　　延長＝5.1㎞
④林 道 付 替　　延長＝5.5㎞

３．用地補償

移転家屋　　７９戸（完了）

Ⅳ．事業執行額

平成１７年度末まで： 996億円（４０．９%）、総事業費：2,440億円